

令和4年度 第32回長崎県高等学校冬季室内水泳競技大会 実施要項

- 1 主催 (一社)長崎県水泳連盟・長崎県高等学校体育連盟
 2 後援 長崎県教育委員会・長崎市
 3 主管 長崎市水泳連盟・長崎県高等学校体育連盟水泳専門部
 4 日時 令和4年12月18日(日)
 (1) プール開門 8時30分
 (2) 開会式 実施しない
 (3) 競技開始 11時30分
 (4) 成績発表 競技終了後
 5 会場 長崎市民総合プール(公認25mプール)：長崎市松山町2-2

種目	男子	女子
自由形	50m・100m・200m・400m	50m・100m・200m・400m
背泳ぎ	50m・100m	50m・100m
平泳ぎ	50m・100m	50m・100m
バタフライ	50m・100m	50m・100m
個人メドレー	200m・400m	200m・400m
フリーリレー	4×50m	4×50m
メドレーリレー	4×50m	4×50m

7 競技日程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
	4×50m フリーリレー	400m 個人メドレー	200m 自由形	100m 背泳ぎ	100m 平泳ぎ	100m バタフライ	100m 自由形	50m 自由形																				
	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝	タイム決勝
	200m 個人メドレー	400m 個人メドレー	200m 個人メドレー	100m 背泳ぎ	100m 平泳ぎ	100m バタフライ	100m 自由形	50m 自由形																				

※ この日程を基本とするが、申し込みにより変更する場合もある。

- 8 競技規則 2022年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。
- 9 競技方法 (1) 男女別の学校対抗とし、順位の決定方法は、以下による。
 個人種目は1位8点、2位7点・・・、8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点、・・・、8位2点とする。同着の場合は、次の順位を欠位とし、得点は欠位の得点を加え等分した得点をそれぞれに与える。総合得点の最も多い学校を優勝校とする。
 総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。
 ① リレー種目による得点の多い学校
 ② 入賞者数の多い学校(但し、リレー種目は4と計算する。)
 ③ 1位の数
 ④ 2位の数(以下、8位までこれにならう。)
 (2) 競技はすべてタイム決勝とする。
 (3) 競技は7レーンとする。

- 10 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
(2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 11 参加資格 (1) 選手は、長崎県高等学校体育連盟及び長崎県水泳連盟に加盟している学校の生徒で、令和4年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
(2) 参加者は、「参加書面並びに参加承諾書」(別紙1)にある感染防止対策を遵守できる者とする。
(3) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた者で、1、2年在学生徒に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 転校後1年未満の者は参加を認めない。但し、一家転住などやむを得ない場合は、長崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(7) その他は、大会申し合わせ事項による。
- 12 参加制限 (1) 1校1種目3名以内、1名2種目以内(但し、リレー種目を除く)とする。
(2) 補欠は認めない。
- 13 参加申込 (1) 申込書類 A 「参加種目別一覧表及び学校長認知書」(Excelファイル)
B 「競技会申し込み(エントリー)データ一覧表」(WebSWMSYS)
C 「競技会申し込み(エントリーTIME)データ一覧表」(WebSWMSYS)
D 「競技会申し込み(リレー)データ一覧表」(WebSWMSYS)(リレー出場校のみ)
E 「競技会申込明細表」(WebSWMSYS)
(2) 申込方法 ① 実施要項に添付されたA「参加種目別一覧表及び学校長認知書」(Excelファイル)に必要事項を記入する。
② (公財)日本水泳連盟の「WebSWMSYS」によるエントリーも行い、B「競技会申し込み(エントリー)データ一覧表」、C「競技会申し込み(エントリーTIME)データ一覧表」、D「競技会申し込み(リレー)データ一覧表」(リレー出場校のみ)、E「競技会申込明細表」を作成する。
③ A「参加種目別一覧表及び学校長認知書」と(公財)日本水泳連盟の「WebSWMSYS」にエントリーした内容が一致しているか確認する。
i) 申し込み後の変更は一切認めない。出場種目等に誤りがないか確認する。
ii) A「参加種目別一覧表及び学校長認知書」と「WebSWMSYS」の内容が異なっているときは、A「参加種目別一覧表及び学校長認知書」を優先する。
④ 申込書類ABCDEを各1部作成し、高体連水泳専門部専門委員長までメールで提出する。なお、押印はなくてよい。
i) メール送信の際は、申込書類AはExcelファイルのまま、申込書類BCDEはPDFファイルにして送信する。
⑤ 申込書類ABCDE各1部は各校で保管しておく。その際、申込書類ACDEには押印しておくこと。
⑥ 参加料は大会当日の納入でよい。
(3) 申込先 高体連水泳専門部専門委員長
諫早商業高等学校 富永 透
アドレス1:kansho__suiei@yahoo. co. jp
アドレス2:tominaga1155@news. ed. jp
(4) 申込期限 令和4年11月28日(月)必着
- 14 参加料 個人 1種目 700円 リレー 1種目 700円
- 15 表彰 (1) 男女とも各種目の第3位までに賞状を授与する。表彰式は行わない。
(2) 総合成績
男女とも優勝校及び第2位・第3位の学校を表彰し、賞状を授与する。優勝校には優勝杯を授与する。

- 16 監督者会議 (1) 日 時 令和4年12月18日(日) 10時20分
 (2) 会 場 長崎市民総合プール 会議室

17 公式練習

12月18日(日)	
長崎市民総合プール メインプール 25m屋内 7レーン	9時00分～ 9時45分 (長崎地区のチーム)
	9時45分～10時30分 (上記以外のフリーリレーに参加するチーム)
	10時30分～11時15分 (上記以外のチーム)
長崎市民総合プール サブプール 50m屋内 8レーン	9時00分～競技終了

- (1) 9時00分～11時15分のメインプール・サブプールの使用は、チーム毎に時間・レーンを割り振る。割り振りは上記のことを基本とするが、申し込みにより改めて連絡する。

18 連絡事項

- (1) 参加者は「参加書面並びに参加承諾書」(別紙1)を提出すること。
- (2) 参加校は各学校とも競技役員を1名以上出すこと。
- (3) プログラムの無償配布は、参加選手10名未満のチームには1部、10名以上のチームには2部配布する。
- (4) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (5) 引率責任者は、選手・部員の行動に対して責任を負うものとする。
- (6) 成績発表の服装は各高校のユニフォームとする。
- (7) 貴重品については、各校で管理すること。
- (8)ロッカー・プールサイドでの履物の使用は禁止する。但し、競技役員・補助員は許可する。
- (9) 会場や観覧席を汚さないようにする。ゴミ等は各校で責任をもって処理をする。
- (10) 控え場所は、50mプール側2階スタンド・50mプールプールサイド等を使用し、各チーム・個人ともに十分な間隔を取ること。屋内プールサイドでの飲食は不可とする。
- (11) レースのときは、FINA(国際水泳連盟)の公認した水着(「FINA承認マーク」が付いている)を着用すること。
- (12) テーピング等の使用は禁止する。(医師の証明書があっても認めない) 審判長の承認が無ければ、身体上のいかなるテープも許されない。
- (13) 所属チーム以外のチーム名が入った、水着・ウェア・キャップ・持ち物を会場内に持ち込むことはできない。
- (14) 長崎県高等学校冬季室内水泳競技大会参加申込書に記載される生徒の個人情報について
 利用目的 ・大会競技プログラムへの掲載
 ・参加資格の確認(年齢・転校等)
 ・競技成績に公表(学校名、氏名、学年、性別、成績(記録))
- (15) 感染拡大防止対策について
 - ① 入場者は当日検温をすること。37.5℃以上ある者の入場は認めない。
 - ② 入場するときは、マスクを着用し手指の消毒をすること。
 - ③ 更衣室の利用は少人数で、間隔を空けて利用し、短時間で済ませること。
 - ④ アップ・ダウン時は間隔を十分に空けること。
 - ⑤ その他、各チーム・個人において新型コロナウイルス感染拡大防止の措置をとること。
- (16) 観客について
 - ① 出場選手の保護者・関係者のみ許可をする。
 - ② 「参加書面」(別紙3)を会場にて配布し、記入・提出をすること。
 - ③ 「参加書面」(別紙3)や上記(15)にある感染防止対策を遵守できる者のみ許可をする。
 - ④ 観戦は指定の場所のみとし、係・補助員の指示に従うこと。また、間隔を十分に空けること。
 ※ 状況によっては、無観客とすることがある。
- (17) 入場者は上記「連絡事項」や「大会開催に当たっての注意事項(お願い)」「参加書面並びに参加承諾書」(別紙1・別紙3)の内容を遵守すること。(顧問は選手・保護者に伝達すること)